

<英国政治、ヨーロッパ外交史、国際政治>

英国国立公文書館所蔵
マクミラン内閣コレクション

Macmillan Cabinet Papers, 1957-1963

CAB 128, CAB 129 and selected files from PREM 11 and CAB 124



ロンドンの英国国立公文書館に所蔵されている閣議文書のうち、第二次世界大戦後に成立したマクミラン政権時代の閣議議事録と決議事項をデジタル化しました。

ここに収められた国政最高レベルの文書の数々は、きわめて多岐にわたる主題をめぐって、内閣小委員会の会議から最終的な閣議および政策決定へと議論が展開していった過程を克明に描き出すものであり、イギリスの政策決定過程を綿密に検証する上ではもちろんのこと、キューバ危機に代表される東西冷戦期における政治、経済、外交などあらゆる分野にわたる現代英国史研究にとって必要不可欠の資料だと言えます。

なお、CAB とは内閣およびその委員会の会議に提出された文書と議事録を指す表記であり、今回刊行の **CAB128** には内閣官房長官によって記された閣議抄録および最終決定の記録、また **CAB129** には会議資料として内閣の構成員や大臣に配布された全文書が収められています。さらに首相府プライベート・オフィス (**PREM 11**) から 165 のファイル (約 16,000 ページ) をあわせて収録することで、内閣決定の過程を深く理解することができるよう配慮されました。

【主なピック】

- ・ スエズ問題と中東政策
- ・ ベルリン危機
- ・ ラオスと東南アジアの政治・軍事情勢
- ・ EEC 設立
- ・ マクミランのモスクワ訪問、ワシントン訪問とケネディとの関係
- ・ EFTA 設立
- ・ インド独立
- ・ キューバミサイル危機

(Adam Matthew, GBR / 日本総代理店：丸善雄松堂)

<<裏面もご覧ください>>

- 表示価格は概算参考価格(税抜)です。概算参考価格にはライセンス料と手数料が含まれます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- 正式なお見積もりは、別途ご用意ください。

日本総代理店
MARUZEN-YUSHODO

丸善雄松堂株式会社 [学術情報ソリューション事業部 研究支援統括部]

105-0022 東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル e-mail: kenkyushien@maruzen.co.jp
TEL:03-6367-6025 FAX:03-6367-6240 http://yushodo.maruzen.co.jp

【収録資料例】

- Records of meetings of Macmillan and other key Government figures with leading international statesmen.
- Correspondence with, and memoranda from, Government advisors, such as Philip de Zulueta, Burke Trend, Norman Brook and Timothy Bligh (Whitehall or Private Office staff), Robert Hall and Alec Cairncross (Government Economic Advisors), Roy Harrod (also on economic policy) and Solly Zuckerman (on nuclear affairs).
- More detail on key policies, such as ‘the Grand Design’ on European and foreign policy, papers by Douglas-Home and Macleod on colonial policy in Africa, views on ‘The Future of Anglo-American Relations’, and the drafting of Macmillan's ‘Wind of Change’ speech.
- Discussions of the annual budget, including extensive correspondence with successive Chancellors of the Exchequer and the Treasury.
- Files on ‘Ministers’ which help to explain Cabinet reshuffles and illuminate crises such as the Vassall and Profumo scandals.
- Views from Conservative Party Central Office on image and presentation, and ways of making policies attractive to the electorate.
- Records of unofficial Cabinet meetings, such as weekend sessions at Chequers to discuss Europe and the Commonwealth.

【価格体系】

FTE により価格が異なります。

FTE は人文社会科学系学部の学生数(学部生+院生)より算出いたします。

価格は概算参考価格(税抜)です。

FTE <5,000 (Band 0)	FTE 5,001-10,000 (Band 1)	FTE 10,001-15,000 (Band 2)	FTE 15,000< (Band 3)
お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい

- ◇ 完全買い切り・アクセスフィー無し ◇バックアップ HDD 提供可能 ◇ 同時アクセス無制限
- ◇ 無料トライアル 受付中！ (機関・個人ともに 1 か月間)

